



三原の嶺より

教育目標
自ら進んで学び
自然や人を愛し
たくましく生きる生徒

令和7年2月3日(令和6年度 第10号) 発行責任者 大島町立第一中学校長

『学ぶ』って楽しい! 『教える』って楽しい!! 『関わる』って楽しい!!!

生徒・教職員・保護者や地域の方々が安心・安全を実感できる学校

受験生への応援メッセージ

校長 重末 祐介

2月に入り、受験シーズンへ本格的に入りました。本校の第3学年の生徒たちは、それぞれが目指す進路に向けて、日々努力を重ねています。すでに進学先が決まった生徒もいれば、これから様々な形で進路を決めていく生徒もいます。御家族の方々も、受験生とともに入試に向け、様々な思いを抱かれていますことと思います。

私も、推薦入試対策の面接練習を通して、生徒たちと直接言葉を交わす機会を多く得ています。より適切な言葉をかけてあげたいと日々模索しておりますが、生徒たちの頑張る姿に、教育者として大きな刺激を受けています。

さて、この時期、内地の公共交通機関では、受験生を応援するメッセージが数多く掲示されています。島内では、このようなメッセージに触れる機会が少ないため、インターネットで集めた励ましの言葉を紹介します。受験生の気持ちや状況は様々ですが、少しでも心に響く言葉が見つければ幸いです。

- ・「ともだちの『ゼンゼン勉強してない』ほど当てにならない ものではない。」
(増進会出版社 2001)
- ・「伸びない人は、いない。」(東進ハイスクール 2007)
- ・「あきらめの悪い奴が、最後は勝つ。」(ベネッセコーポレーション 2011)
- ・「よろしくね。これまでの、わたし。」(名鉄さくらプロジェクト 2019)
- ・「つらいと思った数は、それでも君が諦めなかった数だ。」(早稲田アカデミー 2020)
- ・「大丈夫。その緊張は、本気の証だ。」(森永製菓 2022)
- ・「背中を押してくれるのは、あの時、逃げなかった自分だ。」(大塚製菓 2024)

行事予定

2月

3日~5日 学校公開

6日 避難訓練

10日 第1学年 茶道体験

12日 校内研究発表

※保護者の方の参観は予定しておりません。第2学年のみ5校時まで、他の学年は給食後下校となります。

14日 第1・2学年 ESAT-J テスト

20日 民生委員懇談会

21日 都立学力検査

25日~27日 学年末考査

SC 来校日 7日 14日 28日



第2学年 移動教室

1月23日(木)24日(金)に移動教室を行いました。1日目はTGG(東京グローバルゲートウェイ)に向かい、英語だけで過ごす環境の中でアクティビティや動画制作に取り組みました。普段、教室で学んでいる英語を実際に活用する場面が数多くありました。「学ぶ英語」から「使う英語」へ、英語教育の質的変換が求められていますが、まさに英語を使って活動していくことの実践が行われていました。英語が得意だと感じている人も、苦手だと感じている人も、共に協力し、意欲的に活動する姿は2年生の良さを十分に発揮しており、関係者の方々からも好評をいただきました。「頭が疲れた」という声も多く聞かれましたが、それだけ充実した学びの時間を過ごせた証だと思っています。

2 日目は、朝から自分たちで計画した東京巡りを実施しました。事前計画に基づいて行動する中で、初めての体験や新たな発見を楽しみ、どの班も教養を深める学習の成果を感じさせる 1 日となりました。電車やお小遣いの管理、時間配分など、計画しても思い通りにいかないことや、予想せぬトラブルもありました。しかし、そのような経験から得られた学びは今後の生活にきっと活かせるはずです。

事後学習時、17 人全員が笑顔で移動教室の事を振り返っているのを見ると、その充実ぶりがうかがえます。楽しい思い出と多くの学びを得ることができた移動教室でした。今後、自分たちがどのように成長したかを改めて振り返り、3年生の修学旅行に繋げていくことができるように指導してまいります。

～日目～



～2日目～



天文学講座

1月14日(火)、天文学講座が行われました。講師として国立天文台の准教授である能丸淳一先生をお招きしました。能丸先生は、TMTプロジェクト(ThirtyMeterTelescope=30メートル望遠鏡)の推進に携わっており、従来の望遠鏡を10倍上回る性能を持つ大型望遠鏡についての計画を進めています。

講座では、TMTによって解明される宇宙の秘密や、流れ星、彗星についてのお話を伺い、初めて知ることばかりで興味が尽きませんでした。また、講座の一環として、一人一枚星座早見表を使い、自分の住む地域でどのような星座が見えるかを確認する実習も行いました。

今回の講座を通じて、宇宙についての知識だけでなく、私たちの日常生活が壮大な宇宙の一部であることを実感しました。例えば、流れ星や彗星は遠い存在に思えますが、宇宙全体を構成する重要な一部であり、その背景には解明されていない多くの謎が存在します。さらに、能丸先生から「宇宙の観測は過去を知る手がかりになる」というお話もありました。何光年も離れた星々の光は、私たちに「遠い昔」の情報を伝えており、時間や距離を超えた宇宙の神秘を改めて感じることができました。

私たちが暮らす大島は、美しい星空を楽しめる貴重な場所です。夜空を見上げれば輝く星々が広がり、三原山に行けば満天の星空を眺めることができます。この機会に、宇宙に思いを馳せながら冬の星空を観察してみたいはいかがでしょうか。



第1学年 職場訪問

1月17日(金)に職場訪問を行いました。1年生はこれまで、この職場訪問に向けて、自分が興味のある職種を調べ、訪問したい事業所を選択し、訪問のアポイントも自らが取るなど、主体的に学習を進めてきました。当日は、緊張しながらも事前に学んだマナーを実践したり、質問をし、メモを取ったりするなど、学校では学ぶことのできない多くのことを学ぶ機会となりました。この経験を、2年生の職場体験につなげていけるようにしたいと考えます。

職場訪問に御協力くださった事業所の方々には御多用のところ、生徒にとってこのような貴重な体験をさせていただきましたことを感謝申し上げます。



令和6年度 学校評価アンケート結果

アンケートへのご協力、ありがとうございました。頂いた意見を参考に、一中として改善できる点について検討し、生徒にとってより良い方向性を探りながら実施に向けた努力をしてまいります。
 なお、人権上の配慮により個人に対する誹謗中傷や不適切な内容と判断したものににつきましては、掲載を見送らせていただきました。

	質問項目	生徒				
		とても そう思う	そう思う	そう 思わない	全くそう 思わない	計
学習 に関 する こと	授業が楽しいと感じている。	13	30	15	2	60
	授業ごとに学習の目標が分かる。	13	36	8	3	60
	教科ごとの学習方法が分かる。	12	32	14	2	60
	小テストや定期考査の結果を振り返り、次の学習に生かそうとしている。	19	27	11	3	60
	家庭学習の習慣が身に付いている	7	26	18	9	60
	数学、英語の習熟度別授業は自分にとって効果的である。	22	23	11	3	59
生活 に関 する こと	気持ちよく挨拶ができる。	26	20	12	1	59
	下校時間を守り、決まった通学路で真っ直ぐに帰宅している。	30	27	3	0	60
	服装など学校のルールを守っている。	34	23	3	0	60
	人を傷付けるような言葉を使っていない。	13	33	11	3	60
	部活動に積極的に取り組んでいる。	22	22	4	1	49
	専門委員会や学級の中で積極的に活動している。	23	30	5	2	60
進路	清掃やボランティア活動に積極的に参加している。	10	34	10	6	60
	キャリアパスポートを活用し、進路学習や職場体験(2年)を通して、将来について考えようとしている。	15	25	17	3	60
指導	進路について、夢をもち、自分を高めようとしている。	18	23	15	3	59
	先生は適切な生徒指導をしている。	25	30	3	2	60
連携 につ いて	一中の先生を信頼している。	20	25	12	3	60
	一中には、相談できる先生がいる。	28	19	9	4	60
連携 につ いて	学校の配布物を保護者に渡している。	21	26	8	5	60
	学校での出来事を家庭でよく話す。	26	25	7	2	60
	一中とつばき小は授業や行事等で連携して教育活動に取り組んでいる。	8	25	19	7	59
	スクールカウンセラーの根上先生の仕事について面談やカウンセラーだよりを通して知っている。	6	27	14	13	60

	質問項目	保護者				
		とても そう思う	そう思う	そう 思わない	全くそう 思わない	計
学習 に関 する こと	お子さんは授業が楽しいと感じている。	2	20	10	1	33
	お子さんは授業での学習の目標が分かる。	3	15	11	4	33
	お子さんは教科ごとの学習方法が分かる。	1	14	14	4	33
	お子さんは、小テストや定期考査の結果を振り返り、次の学習に生かそうとしている。	3	12	13	5	33
	お子さんは家庭学習の習慣が身に付いている。	2	12	12	7	33
	数学、英語の習熟度別授業は効果的である。	7	12	12	2	33
生活 に関 する こと	お子さんは気持ちよく挨拶ができる。	8	19	5	1	33
	お子さんは下校時間を守り、決まった通学路で真っ直ぐに帰宅している。	15	15	2	1	33
	お子さんは服装など学校のルールを守っている。	16	14	2	1	33
	お子さんは人を傷付けるような言葉を使っていない。	3	23	6	1	33
	お子さんは部活動に積極的に取り組んでいる。	17	12	3	1	33
	お子さんは専門委員会や学級の中で積極的に活動している。	8	19	3	3	33
進路	お子さんは、清掃やボランティア活動に積極的に参加している。	1	19	12	1	33
	お子さんは、職業体験や進路学習を通して、将来について考えようとしている。	2	12	15	4	33
指導	進路について、夢をもち、自分を高めようとしている。	3	11	15	4	33
	一中は、適切な生徒指導をしている。	3	16	12	2	33
連携 につ いて	お子さんは、一中の先生を信頼している。	6	17	8	2	33
	お子さんには、一中に相談できる先生がいる。	3	16	13	1	33
連携 につ いて	お子さんは学校の配布物を保護者に渡している。	2	9	18	4	33
	お子さんは学校での出来事を家庭でよく話す。	5	16	12	0	33
	一中とつばき小は授業や行事等で連携して教育活動に取り組んでいる。	2	12	15	4	33
	スクールカウンセラーについてカウンセラーだより等を通して知っている。	1	18	14	0	33

令和6年度 学校評価アンケート結果

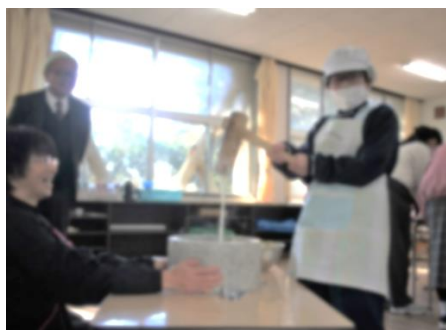
質問項目		【生徒】 /60 自分の学力が 向上したと感じる場面	【保護者】 /33 お子さんの学力が 向上した場面
1	計算力がついた	39	11
2	漢字の読み書きが上達した	28	9
3	英単語力がついた	32	5
4	ニュースを見て分かるようになった	23	8
5	要点をまとめられるようになった	21	8
6	分かりやすく説明できるようになった	17	7
7	読書量が増えた	16	4
8	いろいろなことに興味が広がった	27	13
9	家庭学習の質や量が増えた	24	6
10	自分の課題が見つかるようになった	37	8
その他	・単語が言えるようになった ・自分でやろうとしても勉強ができない ・数学の点数が上がった ・発言回数が増えた ・課題を見つけ、それを家でやって直していく習慣がついた ・スポーツ(保体)では運動だけでなく、勉強もできるようになった ・覚えられる量が増えた ・勉強のやり方が分かった ・少しずつ話し合いが得意になってきた ・着替えが一人でできるようになった ・家庭科の授業をやっていく中で、より興味をもつことができた ・プログラミングが上手になった ・できなかったことができるようになった ・前より全体的に学力がついた ・家で英語の単語帳や学習アプリを通して、リスニング力や読解力が少し上がったと思う ・分野ごとに得意と苦手を見つけることができた ・友達の分からないところを教えられるようにした ・先生が朝か放課後どちらかは機嫌が必ず悪い。毎朝グチグチうるさい(機嫌が悪い時)。顔や態度ですぐに出す。機嫌とらないといけなくて面倒くさいです。 ・先生が生徒の煽りや愚痴を言うのは本当にやめてほしい。 ・まだどう勉強をすればいいか分かっていないように感じます。要点が理解できてないのか…勉強のやり方が分からないとは言っていました。 ・テスト勉強するようになった ・あまり学力向上を感じません。学校が悪いのではなく、本人の問題です。 ・テストの点数が上がっているように思います ・特に感じられない、特になし ・わからない		
	●学校公開は参観しましたか 33/33 参観した 9 参観していない 24		
意見	・自分が子どもの頃のように、日時指定の授業参観があったら、仕事の調整する気持ちになるかもしれない。期間中いつでもどうぞだと、どこをみたらいいのか絞れず今回は参観しなくていいや、となってしまう。公開期間中の中でも、目玉授業とかがあったら、その授業のために仕事の調整をしやすい気がします。		
●本校の教育について、御感想・御意見・御要望がありましたらお書きください。			
自由意見	・日頃より丁寧なご指導をいただきありがとうございます。良い仲間や先生方に恵まれて学校生活が楽しいようです。保護者として来校する際も先生方が気さくに声をかけてくださってとても嬉しく思います。 卒業まで残り僅かとなり、親子共々少しずつ寂しさも感じてきましたが、素敵な思い出を一つでも多く残せるように、日々の学校生活を楽しく過ごしてもらいたいと思います。引き続きよろしくお願いします。 ・学習をしているのは分かりますが、全ての生徒ができる訳ではありません。苦手な教科がある子供が理解出来るきっかけをつくって欲しいです。家庭では難しいと思います。 ・つばき小とだけではなく、他の小中学校との連携もしていただけると、祖父母なども行事を見にくることができるのでありがたいです。テストの内容が、その時によってかなり難しい時があったりほぼ過去問を使う時があるようです。もちろん過去問を使って勉強することは良いと思うけど、兄弟がいて過去問を持っている家庭との違いが出てしまっているようです。 ・行事が続いてお忙しいとは思いますが、イレギュラーな集合時間や休日の動き、弁当持参の必要など、なるべく早く連絡が欲しいです。子供に伝えるだけでなく、プリントやBLENDをお願いします。保護者間で「明日弁当なの?」と確認し合うなど、困ることがありました。また、「宿題や提出物を出していない」「イジメとは言えないまでも、嫌がらせをしている・されている」等の細かいことも、なるべく教えてほしいです。親に嘘をつくことを覚えてきましたので…。 ・マラソン大会の距離が異常に長い気がします。2学期の行事が詰まりすぎている気がします。下校時間が急に変わり困る事があります。 ・駅伝では競技に参加する生徒以外にも練習をさせ過ぎており、部活が全然できなかったり、勉強時間確保にも支障が出ていると感じます。 ・学年だよりや、学校行事を通して、先生方の熱意を感じてます。その熱意に引っ張られる形で、子どもも苦手なことにも向き合い努力しています。 日々子どもを理解することに努め、温かく見守って下さることに感謝申し上げます。体育祭の組体操では、運動が苦手な子どもの近くで、いつでも対応できるようサポートして下さる先生の姿が、本当に心強かったです。一方、1学年の不登校問題(SNS問題?)への対応については、学校全体でもっと早く適切な対応をして頂きたかったと思っています。初動の遅さには疑問を抱いています。子どもも他学年のことながらも気にしていますし、この問題について放ったらかし(と、見えているようです)の先生方に不信感を抱いているようで、心配しています。日々大変と思いますが、子ども達が安心して過ごせるよう、どうぞよろしくお願いします。 ・不登校やいじめ案件。学年担任を超えて、学校職員と保護者とが同じ気持ちで、同じ方向へ動いていけたら良いと思います。別室登校は改善するべきところがあったら改善してほしいです。安心して通える学校であってほしいです。 ・いつもご指導ありがとうございます。校長先生をはじめ一部の教員の方は挨拶をしてくれないことが残念です。 ・子供たちには必要以上に厳しく指導しているのに教員の態度が子供に対して大人気なく怒りをぶつけているようで不愉快 ・当人の偏差値がわかるような、予備校等の学力判定テストをやる予定はありますか?		

くろしお学級のページ



～餅つき～

もち米の計量や大根おろしに集中して取り組み、会場の準備では、主催者として自分から気付いて動いていました。教職員とも力を合わせて、美味しいお餅が出来上がりました。



～連合作品展～

枯葉を貼り合わせて作った鳥、収穫した紫芋の絵画、紫芋染め、大島動物園にインスパイアされた塗り絵、観察記録、書初めを展示しました。制作過程のスライドショー、くろしおテーマソングのPVをモニターで展示しました。



～正月遊び～
凧～凧～揚がれ！
揚がった！



ブロッコリーが大きくなった！



10 分間走
カメラマラソンに向けて練習中です！
毎日走っています！



卒業生のために歌を作っています。思い出を振り返り、言葉を選び、ピアノに合わせて歌にしています。

